# ふくろうだより

医療法人社団 有晃会 ふなもとクリニック

〒663-8165 西宮市甲子園浦風町7-13 TEL: 0798-81-1192 FAX: 0798-81-0092 http://www.funacli.or.jp/

**Vol.00** 

## ふなもとクリニック8年目の挑戦!!

医療法人社団 有晃会 理事長 船本 全信

連日猛暑が続きますが、皆様如何お過ごしでしょうか?早いもので当院も平成 13 年 7 月に開院して 8 年目となりました。時の流れと共に医療も進歩し、以前では治療不能と考えられていた病気にも原因究明が進み治療薬が開発されてきております。そんな中、「開業医に求められているのは何だろうか?」を常に自問自答しながら日々診療を続けております。残念ながら、町の小さなクリニックでは「出来る治療」には自ずと限界があります。しかしながら近隣の良い病院(診療所)・良い先生とネットワークを構築しておりますので、「この病気にはこの病院(診療所)のこの先生に」といった形でよりよい医療サービスを提供していくことが可能です。努力次第で「出来る診療」は限界なく広がっていけると思っております。スタッフー同、「より良き何か」を提供できるよう頑張っていく所存です。

#### 8月の予定

エコー検査 井上 Dr. 2(土)・2 3(土)

玉置 Dr. 27(水)

杉山 Dr. 1(金) · 8(金) · 2 2(金) · 2 9(金)

 専門外来
 藤本 Dr.
 2(土)・30(土)

 食事相談
 宮本管理栄養士
 11(月)・25(月)

**夏季休診** 13(水)~17(日)

#### 9月の予定

エコー検査 #上 Dr. 6(土)・20(土)

玉置 Dr. 10(水)· 24(水)

杉山 Dr. 1 2(金) · 1 9(金) · 2 6(金)

専門外来藤本 Dr.6(土)・20(土)食事相談宮本管理栄養士8(月)・22(月)

#### メタボリックシンドロームの基礎知識

メタボリックシンドロームとは?

過食と運動不足による内臓脂肪蓄積が、血糖、血圧を上昇させ、脂質代謝異常を引き起こし、

心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患をまねきやすい複合病態です。

心臓病と脳卒中を合わせると日本人の死因の 1/3 を占めますが、このいずれもが動脈硬化が原因でおこります。動脈硬化をすすめる危険因子としては、脂質異常症(高脂血症)、高血圧、糖尿病、肥満などがあげられています。かつては、これらの危険因子がそれぞれ単独に動脈硬化を促進していると考えられていたのですが、近年になって、危険因子が重なれば重なるほど、動脈硬化によって起こる心臓病や脳卒中の危険が高まることがわかり、これを「マルチプル・リスクファクター・シンドローム(危険因子重複症候群)」と名づけました。4 つの危険因子すべてが重なり合えば危険は何十倍にもなるので、「死の四重奏」とか「シンドロームX」とも呼ばれています。

さらに研究がすすんで、肥満のうちでもおなかに脂肪がたまる、内臓脂肪型肥満(内臓脂肪蓄積)が動脈硬化を進行させるおおもとの原因であることがわかってきました。内臓脂肪蓄積があれば、高脂血症や高血圧、糖尿病などがおこりやすくなり、しかも、これらが重複すると、その数が多くなるほど、動脈硬化を進行させる危険が高まるのです。

こうしたことから、内臓脂肪蓄積に加えて、空腹時血糖や血清脂質(HDL コレステロールと中性脂肪)、血圧が一定以上の値を示している場合を、「メタボリックシンドローム」として、取り上げるようになりました。

これは世界的な流れですが、わが国でも今年の4月からスタートする「特定健診・特定保健指導」の中で、この考え方をとりいれ、新たに内臓脂肪蓄積を診断するために「ウェスト周囲径」の測定を検査項目に加えました。尚、特定健診・特定保健指導では、メタボリックシンドロームといわず、「内臓脂肪症候群」の名称を用いています。

メタボリックシンドロームは、血糖、脂質、血圧が治療を要するほど高値でなくても、動脈硬化が進行しやすいたいへん危険な状態ですので、今のうちから生活改善を心がけて、動脈硬化の進行にブレーキをかけ、生活習慣病を未然に防ごうというのが、メタボリックシンドロームを取り入れた基本的な考え方なのです。

次号「メタボリックシンドロームの危険性」に続く

「e-ヘルスネット」より引用

### 往診・在宅医療も行っております

当クリニックでは月〜金の1時半〜4時半に往診時間を設けて在宅医療サービスを行っています。寝たきりのご老人や癌の在宅での緩和ケアを希望される方、また在宅酸素療法を受けている方などを優先的に往診いたします。その他体調の悪化のために受診できない方のためにも往診いたします。時間外の往診にも可能な限り応じますのでどうぞご連絡ください。

また、ヘルパーステーションや訪問看護ステーションなども併設しておりますので、お気軽にご相談下さい。

### FRAX を活用し、骨折リスクを素早く算出

FRAX とは世界保健機関(WHO)が骨粗鬆症の新しい治療開始基準として提案している骨折リスク評価ツールです。 気になる方、ご興味のある方は

当院スタッフまでお気軽にお尋ねください

#### ひざかけ用毛布

「待合室の冷房が効きすぎて肌寒い!」等の 場合に膝掛けを御用意しました。 ご自由にお使いください。

### 院内改装完了のお知らせ

夏季休診時に、床の張り替え・受付カウンターの改装を行いました。 改装により、待ち時間の短縮等、より良い医療サービスをご提供致します。 また、皆様の健康維持・増進の為、スタッフ一同 鋭意努力していく所存です。